



高知県の森林の現状

担い手の減少

木材価格の低迷

↓

人工林の荒廃

全国1位の森林率(84%)

森林蓄積量1億2647万 m^3



パートナーズ協定締結企業・団体	
1 三井物産	14 住友大阪セメント
2 キリンビール	15 高知トヨペット
3 電源開発	16 川崎重工業／カワサキプロ ラントシステムズ
4 四国電力	17 三菱UFJ信託銀行
5 全日本空輸	18 コクヨ
6 矢崎総業	19 日本興亜おもいやり倶楽部
7 日本たばこ産業	20 富士通グループ
8 太陽石油	21 more trees
9 損害保険ジャパン	22 一青窈(個人)
10 トヨタ車体	23 ハート
11 コープ自然派事業連合	24 日本道路
12 四国銀行	25 三愛石油
13 ルネサステクノロジ 高知事業所	26 ツムラ

CO₂吸収証書

CO₂吸収量の算定

$$\text{吸収量} = (\text{蓄積増分}) \times (\text{拡大係数}) \times (\text{容積密度}) \times (\text{炭素含有率}) \times (\text{二酸化炭素換算係数})$$

↑ 審査

高知県協働の森CO₂吸収専門委員会

委員長 小林 紀之(日本大学大学院法務研究科 教授)
 委員 奥田 史郎(森林総合研究所四国支所 チーム長)
 田岡 秀昭(嶺北木材協同組合 理事長)
 古川 泰(高知大学農学部森林科学科 准教授)





